

論文審査の結果の要旨

報告番号	博(医歯薬)甲第 38号	氏名	岸本 潤
学位審査委員	主査 中山 浩次 副査 原 宜興 副査 由井 克之		
論文審査の結果の要旨			
<p>1 研究目的の評価 本研究は、Hsp90 ファミリー間で共通のエピトープが存在するかを明らかにしようとしたもので、目的は十分に妥当である。</p> <p>2 研究手法に関する評価 7種類のHsp90 ファミリーに関して、抗体の反応を FliTrix ランダムペプチドライブラリーと ELISA を用いて調査し、そのエピトープをシーケンスしており、抗体の反応とエピトープを定量的かつ統計学的解析法で解析したもので、研究手法も妥当である。</p> <p>3 解析・考察の評価 上記手法で解析した結果、真核生物のHsp90 間で共通のエピトープの存在を明らかにし、今後の分子シャペロンの免疫学的研究への進展が大いに期待される。</p> <p>以上のように本論文は分子シャペロンの免疫学的研究に貢献するところが大きく、審査委員は全員一致で博士（歯学）の学位に値するものと判断した。</p>			